

## 第6学年国語科学習指導案

日 時 令和4年5月25日(水) 5校時  
学校名 小金井市立緑小学校  
対 象 第6学年1組 36名  
授業者 佐藤 裕子

1 単元名 具体的な事実や考えをもとに書いた提案文を市長に届けよう

2 教材名 私たちにできること

3 単元目標

- ・文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解できる。 [知識及び技能] (1) カ
- ・筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。  
[思考力・判断力・表現力] B (1) イ
- ・目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。  
[思考力・判断力・表現力] B (1) ウ
- ・言葉がもつよさを認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを時間して思いや考えを伝え合おうとする。 [学びに向かう力、人間性等]

4 単元の評価規準

ア 知識・技能	①文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開、話や文章の種類とその特徴について理解している。
イ 思考・判断・表現	①「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 ②「書くこと」において、目的や意図に応じて、簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。
ウ 主体的に学習に取り組む態度	①進んで、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、今までの学習を生かして、提案書を書こうとしている。

7 本時の内容（6／9時間）

(1) 目標

提案書として、説得力がある文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることができる。

(2) 展開

	○学習活動 「発問」 ・児童の反応	◇指導上の留意点 ◆評価
導入	○前時の学習を振り返り、本時の学習課題を立てる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">説得力がある文章にするには、どのような構成にすればよいか。</div>	
展開	○説得力がある構成について確認する。  ○構成を考える。(自己学習)  ○自己学習の結果について、同じテーマの友達と交流する。(協働学習)  ○悩んでいることがある児童や、よりよい構成ができている児童を取り上げる。(全体学習)	◇全体でモデル文を参考に、筋道の通った構成の確認をする。 ◇スクールタクトを活用し、これまで集めてきたメモを自分なりに構成する。 ◇お互いの考えをタブレット上で共有しながら交流する。 ◇なぜその構成にしたのか、理由も話すようにする。また、悩んでいるところを中心に話すようにし、筋道の通った構成になるように工夫する。
まとめ	○評価基準を確認し、自己評価を行う。 ・最初から最後までテーマに沿った内容となっているか。 ・筋道の通った構成になっているか。(きっかけ・現状・問題点・提案・提案に対する効果) ・その問題に対しての現実味のある提案と効果か。  ○次時の見通しをもつ。	◇自己評価に基づいて再構築を行う。 ◆筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。  【思・判・表①】(発言・学習シート)

